

第4回アジア未来会議SGRAセッション
(朱琳グループ)

東アジアのナショナリズムを再考する

日・中・韓の近代史からの問い



戦争協力による 帝国日本の臣民としての権利の獲得

- 陸軍特別志願兵制度の実施（1938）
- 尹致昊「数十万、数百万に達するよ
うに」『三千里』1940年7月
- 尹致昊「極東の決戦と吾人の覚悟」
『三千里』1941年11月
- 尹致昊「大御心に感激！」
『毎日新報』1942年5月10日付



2. 朝鮮的差別の克服と帝國日本の臣民となること——尹致昊と「朝鮮的なもの」

